

地域住民の健康維持に貢献し利用者に親しまれる診療所へ

「市立但東歯科診療所竣工式」開催

今年5月から、整備を進めてきた但東歯科診療所が完成し、9月1日、竣工式を行いました。但東歯科診療所は、昭和48年8月、旧但東町が公設民営方式で開設し、地域の歯科診療を担ってきましたが、平成26年春以降は、閉鎖してしまいました。以来、約4年半ぶりの再開です。

新診療所は、但東市民センターの和室を改修し、歯科診療

療室の他、X線装置室なども設置しました。再開に当たっては、河原歯科医院(城崎町・桃島)の河原医院長ら2人の医師が担当し、木曜日と土曜日の週2回診療を行います。なお、しばらくの間は木曜日

のみの診療です。竣工式で、河原医院長は「とにかく地域の皆さまの健康を保持するために精一杯努力したい」と話しました。



▲新しい歯科診療室と治療用設備

自分に向けた競技を探す

JALネクストアスリートプロジェクトスポーツ能力測定会in豊岡開催

子どもたちの身体能力を測定し、一人一人の適性に合ったスポーツを探す「スポーツ能力測定会」が8月25日、総合体育館で開催されました。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の前に、子どもたちが、自分の可能性に気付き、スポーツに挑戦する夢を抱いてもらうため、昨年から、JAL(日本航空株)が全国の自治体を巡り実施しています。

参加者の測定種目は6種類。身体の要所にセンサーを付け、最新の測定機器で身体の動きをデジタル化。身体バランス、敏しように性、ジャンプ力、ス

テップ力などの測定結果を基に69種類のスポーツから、一人一人に向けた競技についてアドバイスしました。また、スペシャルゲストとして、井上香織さんと元プロ野球選手の狩野恵輔さんが登場。参加者らに声援を送っていました。



▲あいさつをする狩野恵輔さん(中央)と井上香織さん(左)

コウノトリ文化館の入館者500万人達成

コウノトリ文化館の入館者が8月25日、500万人に達し、記念セレモニーを行いました。同館は、平成12年6月に開館し、18年に100万人達成。26年の400万人突破からは約4年での達成です。

記念すべき500万人目は、明石市の宮久保雄生さん。妻と子ども3人での初めての来館でした。セレモニーでは、中貝市長から認定証が手渡され、コウノトリが豊岡の上空へ初めて放たれた17年の試験放鳥式典で実際に使用した放鳥箱をテープカット。扉が開くと箱の中から「祝入館者500万人達成」と書かれた垂れ幕と、コウノトリのぬいぐるみが飛び出しセレモニーを盛り上げました。



▲テープカットで笑う市長(左)と宮久保さん家族(右3人)

主な市政の動き

【8月】

- 11日・演劇的手法を用いた「コミュニケーション教育」ワークショップ(大阪市)・「親子運動遊び」ワークショップ(18日・神戸市)
- 12日・お盆のUターン就職・Uターン転職相談会(16日)
- 17日・バードフェア2018 出展(19日(英国))
- 21日・豊岡市子ども・子育て会議
- 23日・市議会全員協議会
- 26日・市民総参加訓練
- 25日・コウノトリ文化館500万人達成
- 30日・ママのための適職診断ワークショップ
- 31日・市議会定例会開会(9月28日)
- 【9月】
- 1日・市立但東歯科診療所竣工式
- 2日・津波避難訓練(沿岸部)
- 4日・豊岡市災害対策本部設置(台風21号)
- 10日・Fine Food Australia 出展(13日(オーストラリア))

## 学習に集中できる教育環境を整備

# 2020年夏までに全市立小学校にエアコン設置

今年の夏の記録的な猛暑を受け、市立の全小学校29校の普通教室と特別支援教室に空調設備を設置することとし、関連する補正予算を9月定例市議会に提出しました。

設置する学校の順番は、工事が比較的容易な学校や、児童が多い大規模校から進めます。稼働予定時期は、15校が来年6月、6校が同年9月、8校(更新する小坂小学校含む)が再来年6月です。

また、緊急措置として、2学期が始まるまでに、各小学校・幼稚園で、図書室や会議室などの2室以上を目安にエアコンを設置。屋外での授業後や、熱中症の危険が高いときなどに、一時的に暑さから避難するための「クールスポット」として使用しています。熱中症の危険をあらかじめ察知するための熱中症指数モニターも全小中学校・園に配備しました。



▲八条小学校のクールスポット(多目的ホール)のエアコン

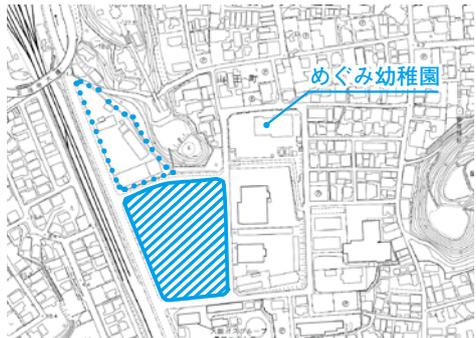
## 2021年4月の開学目指す 県が「兵庫県但馬地域における専門職大学基本構想(案)」発表

現在、兵庫県が設立準備を進めている但馬地域における専門職大学について、このたび、基本構想(案)が取りまとめられました。

基本的な事項は、**大学名称**・国際観光芸術専門職大学(仮称)**設置場所**・豊岡市山王町17番10号(旧さとう豊岡店跡地)**開学時期**・2021年4月(目標)**学部学科名称**・文化・観光創造学部文化・観光創

造学科(仮称)**定員**・1学年80人(4年制)です。

本市は、大学設置に伴い、適地とされた当該用地を購入し、隣接する市有地を含めた大学用地を無償貸与する予定です。これらに関連する補正予算を9月定例市議会に提出しました。また専門職大学による地域への貢献等を支援するため、大学運営者の決定後、8億円の寄付を行う予定です。



▲適地とされた場所(旧さとう豊岡店跡地)

## 中貝市長の徒然日記 ⑬

### バードフェアなのだ

8月前半、ぼくはジジ・ババ留学5人の生き物係でした。お盆が終わり、孫たちを見送り、イギリスに向かいました。ラトランド・ウオーターで開かれる世界最大のバードフェアに市が出展するのです。バードウォッチングのツアーを売り込もうとする世界中の国々、旅行社、光学機器メーカー、出版社などが出展しています。3日間で3万人の来場がありました。

スタッフは、行き交う人々を呼び止め、豊岡の場所、コウノトリの絶滅と復活の物語などを語りかけます。豊岡総合高校の生徒が縫ってくれたコウノトリ・ポンチョで子どもたちの目を引き、家族ごとブースに引きずり込むという巧みな技も駆使しました。ほくも、特設テントで4回のスピーチを行いました。笑いがこぼれ、涙を流す方もありました。追っかけも現れました。多くの講演を聞いた翌日、コウノトリ募金に来てくれた人もありました。

フランス人を含む豊岡市からの4人に加え、自治体国際化協会ロンドン事務所と西村屋パリ・オフィスからそれぞれ1人、イスラエルからラン・レイイ・ヤマモリさんの計7人のチーム豊岡です。7月号の徒然日記で紹介したとおり、豊岡のコウノトリ野生復帰を描いたランさんの映画がインドで上映されたことがきっかけで今回の出展となりました。日本↓イスラエル↓インド↓イギリス。コウノトリは世界を駆けまわりました。

決定的な成功、しかし決定的に知られていない。ランさんの言葉です。豊岡が成し遂げた野生復帰は、世界で最も成功した事例と言えます。しかし、まだ知られていない。最終日。前日1時間の取材をしてくれた地元メディアのアランさんがお別れを言いに来てくれました。アランさんは多くの講演を聞いて驚き、ランさんの映画を見て泣いていました。「今回のバードフェアで、豊岡が最高だった。ぼくは君のすごいファンだよ」

2~3	今月のイチオシ
4~7	市政ニュース
8~16	クロースアップ 豊岡
17~23	くらしの情報
24~25	保健行事
26~27	図書館・つどいの広場
28~30	主な相談・主な行事